

既設の石炭利用設備を活用した バイオマス燃料導入のご検討支援

ご希望に沿った設備活用の最適化・安全対策・資金調達まで一貫してご支援

無料ご相談実施中

以下のような課題はございませんか？

- 化石燃料起源の CO₂ 排出量を確実に減らしたい
- 既存の石炭設備インフラを最大限活用してバイオマス燃料へ転換したい
- 公的支援制度等を最大限活用し、投資を最適化したい
- 設備改造範囲や投資額を把握したい
- 木質チップ、木質ペレット、PKS 等の特性を踏まえて利用可能性を検討したい
- バイオマス利用の自然発熱、火災、粉じん爆発等の安全リスクの不安を無くしたい

支援のポイント	内容
知見・実績を活用	● 50 年を超える石炭のワンストップ機関としての活動実績、国の事故防止調査で得られた豊富な知見、及び複数の企業様向けアドバイザリー業務での設備転用支援実績を活かして、安全、かつ、効率的なバイオマス導入をご支援します。
現場改善・事故防止	● 現状のバイオマス発電等の操業における改善や事故防止の観点から、現場調査の実施・ご指導等のアドバイザリー業務の実施が可能です。
ワンストップ支援	● 資金相談を含むバイオマス利用の実現に向けたワンストップサービスをご提供します。

当機構によるアドバイザーの強み・実績

国の委託事業実績	令和 6 年度 経済産業省新エネルギー等の保安規制高度化事業「バイオマス発電設備の事故防止のための調査」に基づく国内外の事故分析、火災・爆発・自然発熱事例調査、及び事故要因分析・事故防止対策検討（JCOAL ホームページ： バイオマス発電設備の事故防止のための有効対策 ）
受託実績	- 化学メーカー様の石炭・コークス設備のバイオマス原料への転用可能性評価、バイオマス取扱リスク評価、及び設備改造・運用改善提言 - バイオマス発電会社様からの燃料発火原因調査と改善策提言
法律事務所等との連携支援	当会員のコンサルティング会社、商社、及び法律事務所等と連携し、公的資金活用の検討や投資ファンド紹介にも対応可能

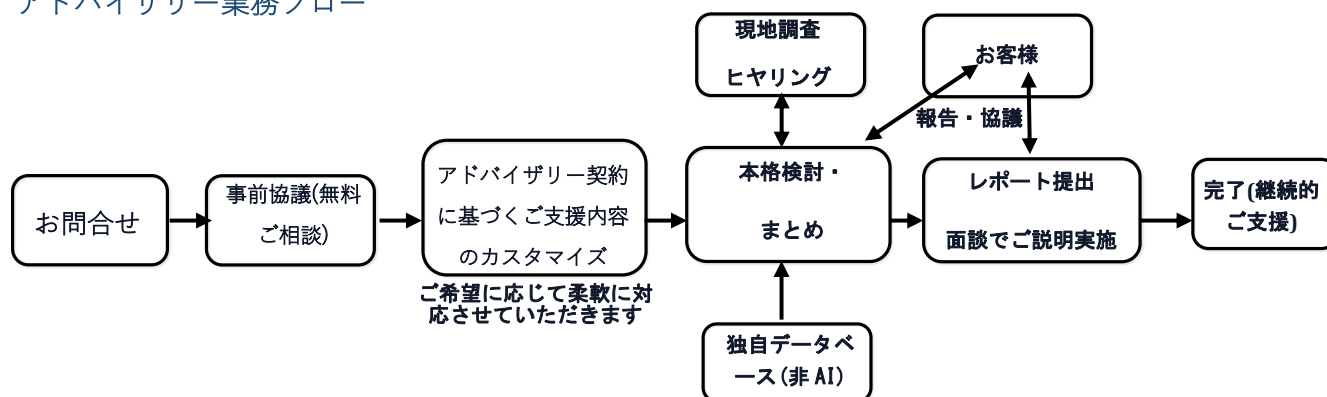
石炭からバイオマスへの転換で生じる主なリスク

自己発熱・自然発火	サイロ・ヤード火災	粉じん爆発
CO 等ガス発生	燃料劣化・閉塞	粉化廃棄物処理

主な対象業界

石炭を使用している CO₂ 排出削減が困難な産業（化学、製紙、セメント、鉄鋼、火力発電等）、及びバイオマス利用に関心のある企業様

アドバイザー業務フロー



<お問い合わせ先> (一財) カーボンフロンティア機構 技術連携戦略センター (JCOAL) | 03-6402-6101

主担当：開発支援 G 課長 齊藤知直 070-2465-7641 <t-saito@jcoal.or.jp>

主任技師：吉田昌弘 070-2465-7648 <mayoshida@jcoal.or.jp>